

前日の地震や火災などの災害対応のオリエンテーションに引き続き、消防署の協力を得て、夏期集中プログラム参加学生および教職員を対象に避難訓練、消火訓練を行いました。消火訓練では学生全員が、実際に消火器を使った訓練を行いました。



第94回公開講座「進歩するアメリカ女性－自由・独立・個性－について」**2013.06.15**

同志社大学グローバル・コミュニケーション学部中村准教授に講演いただきました。

今回の公開講座では、アメリカの女性の生活や取り巻く状況が過去数十年で大きく変化している中で、彼女たちがいかに進歩しているか、教育、生活、仕事に焦点をあてて、英語でお話いた



だきました。「アメリカの日本との統計比較などがあり、興味深く聞かせてもらった。」、「日本人による英語の公開講座は興味深く、いろいろなことを知ることができた。」などに意見をいただきました。

子どもたちに体験や学びの場を提供する滋賀県・滋賀県教育委員会の主催事業「しが・まなび・発見」の米原会場（文化産業交流会館）に出展し、JCMU 学生が子どもたちとゲームをしたりしながら、ミシガン州との姉妹交流や JCMU について伝えました。



米原高校英語コース1年生の36名の皆さんが8月26日から4日間 JCMU で英語集中研修を受講し、9月6日に JCMU 学生と交流しました。この交流会では、日米の学校生活や文化の違いなどで話の花が咲き、とても盛り上がりました。



来日したばかりの2013年度のJCMU 学生と教職員を対象に防災訓練を行いました。消防車に乗ってきていただいた消防署の職員3名の方々の指導のもと、学生全員が消火器の使い方の実践訓練をし、訓話を聞きました。この防災訓練は、本来の目的の他に日本の社会活動を知る重要な機会となっています。



今回も多くの方々に参加いただき、始業式を開催しました。37名の学生ひとりひとりが日本語で自己紹介をし、来賓の方々からは、日本語の勉強はもとより、自分の足で歩いて日本文化を知り、地域と交流を積極的にしてほしいとの励ましの言葉をいただきました。



大学生を対象とした国内留学を、9月2日～13日に開催しました。申込期限よりかなり前に募集定員20名に達し、残念ながら多くの方々の参加をお断りいたしました。参加いただいた方々からは、「アメリカ人と24時間こんなに深くかわれる場所は日本ではここしかないだろうなと思いました。日本人の方々もモチベーションが高くて驚きました。とても有意義な2週間でした。友達にもすすめたいです。」など、好評価をいただきました。



親子ハイキングに参加**2013.09.23**

昨年に引き続いて長浜の黒壁周辺を会場とする親子ハイキングにJCMU学生14名と中学生以下のお子さんがある14家族など合計48名が参加しました。ハイキングにさきがけ、JCMUでオープンキャンパスを開催し、子どもたちには英語体験レッスンも受けていただきました。天気にも恵まれ、和気あいあいととても楽しく有意義な異文化交流体験イベントとなりました。



大変好評でした前回6月15日の公開講座「進歩するアメリカ女性-自由・独立・個性- について」に引き続き、同志社大学グローバル・コミュニケーション学部の中村先生に講師をお願いしました。今回の公開講座は、大津市のピアザ淡海を会場とし、英語学習、プレゼンテーション、通訳というコミュニケーション法について講義いただいた後、ご参加の皆様に簡単に初歩的な逐次通訳にも挑戦していただきました。



恒例のJCMUハロウィーンパーティーには、今年も多くの応募をいただき、抽選で参加者を選ばせていただきました。学期も残すところ1カ月あまりとなり、日本語スピーチや学期末試験の準備等で忙しいなかでしたが、ハロウィーンパーティーをJCMU学生が企画、運営し、子どもたちと楽しいひとときを過ごしました。



第24回ミシガンカップ高校生スピーチコンテスト

2013.11.08

今年も JCMU を会場に、伝統あるミシガンカップ高校生スピーチコンテストを開催しました。県内各地からの精鋭24名の高校生が、流暢な英語でスピーチしました。コンテストでは、JCMU のマリリン・シュライフ英語プログラム主任教官が審査員を務め、また、ベンジャミン・マクラッケン所長が「The Japanese Constitution and Human Rights」をタイトルとする英語の講演を行いました。



ケーブルテレビ ZTV「歩け！GOMA」の収録

2013.11.22

彦根市出身のシンガーソングライターの GOMA さんが県内の名所を散歩しながら紹介し、新たな発見をするほか、活躍する人物を訪ね、様々な体験をしながら学んでいくケーブルテレビの15分番組の収録で JCMU にお越しいただきました。JCMU 所長による施設案内やミニ英語レッスン、JCMU 学生へのインタビューなど、とても楽しい番組に仕上げていただきました。



第96回公開講座「JCMU で学んだこと」

2013.12.06

昨年12月6日の第90回公開講座と同テーマで開催しました。今回はJCMUで日本語を学ぶJCMU学生3名が日本語で、英語プログラム受講者4名が英語で、JCMUで学んだこと、旅行先の思い出など、様々なテーマでスピーチしました。努力して語学の勉強に取り組んでいる姿に参加者から大きな拍手が送られました。



彦根商工会議所と産学連携協定を締結

2014.02.28

彦根商工会議所とJCMUは、地域経済の国際化への対応と相互の人材育成を大きな目標とする産学連携協定を締結しました。調定式で、JCMUのベンジャミン・マクラケン所長は「今後はWin Winの関係で交流を深め、互いに高め合うことを期待している」と話しました。協定に基づく具体的な取り組みとして、来年度から商工会議所でのJCMUの英語教官によるビジネス英会話セミナーや国際交流会の開催を計画しています。



滋賀県立草津東高等学校のALT ダスティ・ウィットマン先生に講演いただきました。機械工学の学士号を持つ先生の専門知識を背景に様々な技術やメディアを活用して生徒の英語能力の向上を図った教育経験などを紹介いただき、参加者が持参した iPhone などのデバイスを使った英語学習のアドバイスをいただきました。



JCMU の英語プログラム教官 3 名と学生支援コーディネーター 1 名の方々に、個人的な体験として「ミシガンと滋賀の架け橋」、「ライフワークとしての動物保護」、「訪れた国々」および「私の留学体験」について英語で語っていただきました。講師の方々の多様な人生経験を聞かせていただき、経験の重要性、またそれを英語で伝えるための英語能力の向上の必要性を認識させていただきました。



2月10日から3月21日まで、2週間の国内留学「留学準備&TOEFLコース」を2コース、「留学準備コース」を1コース開催しました。合計35名の参加者がJCMUの学生とルームメートになって、共に過ごしながら英語を集中的



に学びました。「ここは日本だけれど、アメリカ人学生と一緒に生活することで、本当に留学しているかのような雰囲気味わえてよかったです。」「ネイティブ・スピーカーとのコミュニケーションを意識し、全員が仲良く過ごすことが出来ました。この2週間で一生の友達が出来ました。」などの意見をいただきました。



今回も、多くの来賓の方々、お世話になったホストファミリーの皆様に出席いただきました。学生ひとりひとりがJCMU 所長から修了証書を受け取り、日本語各レベルの代表4名が、大変上達した日本語で「修了生のことば」を述べました。修了式後のお別れパーティーには、国内留学に参加した多くの大学生にも参加いただきました。



3月8日（土）に栗東ウイングプラザで開催した第97回公開講座で講師を務めていただいた草津東高校のダスティ・ウィットマン先生に同じテーマでお話しいただきました。前回の講座が大変好評で、ぜひ県の北部でも開催してほしいという多くのご要望にお応えさせていただきました。今回も、今後の英語学習の参考になるとても斬新的な話を聞かせていただきました。

